

2025年2月3日
株式会社グリーンパワーインベストメント

風力発電事業を対象とした2号ファンドを組成

株式会社グリーンパワーインベストメント（以下、「GPI」）と子会社のグリーンパワーインベストメント・ファンドマネジメント2号合同会社は、三井住友信託銀行株式会社の子会社である三井住友トラスト・インベストメント株式会社、J A三井リース株式会社の子会社であるJ A三井エナジーソリューションズ株式会社などと共同で、当社保有の国内の陸上風力発電事業を投資対象としたファンド「グリーンパワーリニューワブル2号投資事業有限責任組合」（以下、「本ファンド」）を組成したことをお知らせいたします。

本ファンドは、GPIが開発・建設・保有し運営管理する国内の大型風力発電事業への投資を目的とした、約610億円の大型再エネファンドです。GPIにとっては、2020年11月に組成した1号ファンドに続くもので、当社の事業実現性、発電所の運営管理能力、地域との協調・共生に向けた取り組みなどが評価された結果、今般も複数の国内機関投資家からの出資を受け、本ファンドの設立に至りました。GPIは、これからも発電事業の運営・管理を続ける予定で、本ファンドに於いても、子会社であるグリーンパワーインベストメント・ファンドマネジメント2号合同会社を通じて、他の無限責任組合員と共に運営に携わって参ります。

本件は、GPIによる新たな再エネ事業開発のためのキャピタルリサイクリングの一環として実施したもので、日本政府が目指す温室効果ガスの排出量を2050年に実質ゼロにする目標、再生可能エネルギーの主力電源化に貢献してまいります。

■ファンド概要

ファンド名称	グリーンパワーリニューワブル2号投資事業有限責任組合
ファンド金額	約610億円
無限責任組合員	グリーンパワーインベストメント・ファンドマネジメント2号合同会社、 三井住友トラスト・インベストメント株式会社、 J A三井エナジーソリューションズ株式会社
有限責任組合員	GPI、J A三井リース株式会社、三井住友信託銀行株式会社、 その他複数の機関投資家
投資先	GPIが開発・保有する国内風力発電事業

■本件に関する問い合わせ

株式会社グリーンパワーインベストメント

gpi_info@greenpower.co.jp